



教育支援

高梨 明美



問 「GIGAスクール構想」について、国の第2次補正予算を活用し、障害のある児童生徒が端末を効果的に活用できるように、入出力支援装置を整備してはどうか伺う。

市長 今年度予算限りという枠の中で、もう少し研究しながら備えをしていきたいと思えます。

問 教職員がICTの操作や運営などに時間がかかり、学習指導がおろそかにならないためのサポートとして、ICT支援員を派遣してはどうか伺う。

市長 教育現場の皆さんのお話を聞きながら、教育委員会と連携して進めていきたいと思えます。

問 不登校の児童生徒に対しても、端末を配布することで在宅学習の利用にとっても期待が持てるが、それと並行してオンラインによる相談の体制も整えてはどうか伺う。

学校教育課長 児童生徒本人はもちろん、その保護者とも事前の相談、調整をした上で、段階を追った活用をしていくことが大切と考えています。

水道の蛇口を非接触型に

問 児童生徒の感染を減らす対策として、水道の蛇口を非接触型にしてはどうか伺う。

教育次長 感染リスクの低減のほかに、手洗いを効率的に行えることや、節水にも有効であると考えられることから、設置箇所や経費も含めた研究をただいま行っています。

問 臨時交付金を活用して非接触型への蛇口交換、改修をしてはどうか。

総務部長 臨時交付金の活用については経済の立て直しを優先にやってきたので、今後もいつどこに必要か確に見極めながら対応していきたいと思えます。

問 一度に全て交換しなくても、年次計画として順次自動水栓に換えていくのはどうか。

総務部長 今後、状況を見ながら、年次計画も含めて検討していきたいと考えます。

・その他の一般質問
防災訓練



公立高校入試問題の出題範囲

櫻井 隆



問 宮城県教育委員会では7月28日、新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休校の長期化を受け、来年3月4日の公立高校入試の出題範囲を社会、理科、数学の3教科で縮小すると正式に決定したわけだが、この決定に疑問を感じている。まず初めに、中学校における休校期間を伺う。

学校教育課長 昨年度は令和2年3月2日から3月24日まで、今年度は令和2年4月8日から5月29日までです。

問 3月に履修できなかった数学の授業は、第何章で終了したのか伺う。

学校教育課長 現在の3年生が2年生のときの数学の授業については、2月末までに全ての範囲の指導を終えています。

問 数学で縮小されるのは第8章の「標本調査」だが、入試前に第7章の「三平方の定理」までの授業を終了するのは困難と判断するがいかがか。

教育長 1月後半で全ての教科書が終わるよう計画を立てています

ので、岩沼市については大丈夫と思えます。

問 英語については、どの「Unit」で終了したのか伺う。

学校教育課長 全ての学校で「Unit7」までの学習内容の指導は終了しています。

問 履修できなかった部分の対応を伺う。

学校教育課長 6月上旬に指導を終了しています。

問 3年生の英語は「Unit6」までであるが、入試まで完全に履修可能か。

学校教育課長 数学同様、入試までに指導計画通り終わる予定です。

入試の問題範囲の変更を
問 市教育委員会として、入試の問題範囲の変更を県教育委員会に申し入れてはいかがか。
教育長 岩沼市は大丈夫だということを念頭に置きながら、ただ県全体の問題ですので、その辺は教育長会等で話し合いながら、県とやり取りしていきます。